

# コウノトリ但馬空港利用ガイド

よくいただく質問にお答えします！

2月25日発行の市広報紙で、コウノトリ但馬空港発着便（以下、「但馬便」）の運航ダイヤと運賃助成の方法をお知らせしました。

今回は、搭乗運賃に関する質問にお答えします。

**Q 但馬便はいくらで利用できるの？**

**A** 下表をご覧ください。  
但馬便には、さまざまな種類の運賃が用意されていて、それぞれに応じた額を助成しています。

備考欄の適用条件を確認の上、最適な種別を利用ください。

**Q 助成は但馬便だけ？**

**A** はい。但馬便のみ対象です。  
但馬便であっても、下表に記載されていない種類の運賃で購入されると助成は受けられません。


ただし、「コウノトリ但馬空港から行く東京2・3日間」と「JALダイナミックパッケージ」は助成対象です。往

復航空券と宿泊がセットで、大変お得です。ぜひ、利用ください。

**大好評につき販売延長決定!!**  
「但馬空港から行く東京2・3日間」

但馬⇄羽田  
往復航空券+宿泊  
1人20,500円~!  
※助成後  
(1泊3人1室~)

10日前までに予約が必要です。



**Q 助成金の振り込みはいつ？**

**A** 申請を受け付けてから、  
おおむね1カ月以内です。  
振込通知は行いませんが、  
問い合わせいただければ、振込日と金額をお知らせします。

**Q 払い戻しはいつできるの？**

**A** 市内の旅行代理店で、事前助成で購入した航空券は、必ずその代理店で払い戻しを行ってください。

**【重要!】**

事前助成で購入した航空券の払い戻しを、コウノトリ但馬空港や大阪(伊丹)空港などで行うと、後日、助成金を返還していただきます。くれぐれも注意ください。

**⚠️ お忘れなく!**

平成22年4月1日から平成23年3月31日の間に、助成を受けずに但馬便を利用した搭乗券をお持ちの方は、早めに助成申請を行ってください。  
特に、現在、市外在住の方また、市外からビジネスでお越しの方への周知に協力ください。

不明な点は、どしどし問い合わせいただき、早くて便利な飛行機を、ぜひ、活用ください。

《問合せ》都市整備課交通政策係 ☎23-11712

都市整備課は、新庁舎建設に伴い、城南町仮庁舎へ移転しています。助成の申請は、じばさん但馬向かいの豊岡健康福祉センターへお越しください。

コウノトリ但馬空港発着便 運賃および助成額一覧表【平成23年3月27日以降】

運賃の種類		運賃(円)	助成額(円)	利用者負担額(円)	備考
大人普通	OW	12,400	7,000	5,400	満12歳以上に適用
特便割引1 (予測残席数に応じた タイプ別の運賃)	F01A	8,900	4,500	4,400	取消手数料300円
	F01B	8,400	4,200	4,200	取消手数料400円
	F01C	7,900	3,900	4,000	取消手数料500円
先得割引	SX	6,900	3,000	3,900	取消手数料3,450円 28日前までの販売
身体障がい者割引	HF	7,950	5,500	2,450	手帳の提示が必要
介護婦省割引	NF	9,300	4,250	5,050	介護婦省パスの提示が必要
スカイメイト割引	SM	6,400~	2,500~	3,900	年齢を証明する公的書類が必要
当日シルバー割引	GS	9,000~	4,250	4,750~	年齢を証明する公的書類が必要
小児普通	CH	6,200	3,500	2,700	満3歳以上12歳未満に適用
eビジネス6	CTJ	10,200~	5,800	4,400~	JALオンラインによる予約限定
ビジネスきっぷ	BK	10,800~	5,800	5,000~	JALカード会員もしくはJALオンラインによる予約限定

※運賃および助成額は、予告なく変更することがありますので、利用前に確認ください。  
※すべての券について、1枚420円の払戻手数料が必要です。また、取消手数料の表示がないものも、出発時刻以降は2,000円(小児は1,000円)が必要ですので、ご注意ください。  
※詳細はJALホームページ(<http://www.jal.co.jp/>)で確認ください。

# 地域主体の公共交通支援事業

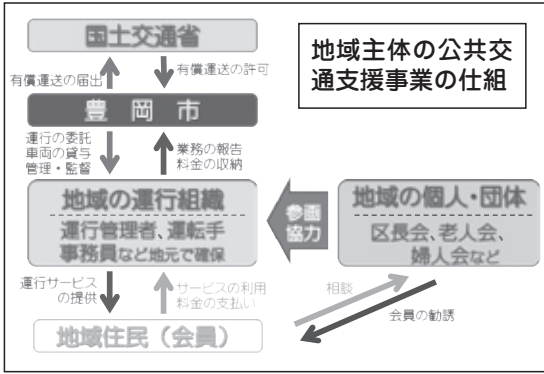
## 「チクタク奥山」本格運行へ 地域の公共交通への

《問合せ》都市整備課交通政策係 ☎ 23-1712

### ■チクタク奥山って何？

「チクタク」とは「地区の乗合タクシー」の略で、出石町奥山・和屋・榎見の3区の住民で組織された「チクタク奥山運営協議会」が運行しています。

運転はもちろん、車両点検や利用予約の受付まで、協議会のメンバーが直接行っています。



### ■導入の経緯

出石町奥山には、もともと路線バスが運行していましたが、年々利用者が減少し、平成20年10月に路線休止されました。その対応策として運行した市営バス「イナカー」でも、利用状況の改善は見られず、平成23年3月で廃止することになりました。

市では、平成22年度から、イナカー廃止地域など交通不便地域での移動手段の確保を目的に地域主体の公共交通支援制度を設けたところ、奥山区から「バスが無くなれば、車を持たない住民の生活を守ることができなくなる。制度を活用したい」との申し出があり、昨年11月から「チクタク奥山」として試験運行を開始しました。



### ■運行状況

市営バス「イナカー」と比較し、大幅に利用者が増えています(下表参照)。

これは、運行前に実施したアンケート調査をもとに、利用が想定される方のニーズに応じた運行計画を策定したこと

- ・ 上限運賃を200円に設定したこと
- ・ 車両の小型化でドアツードア(自宅から所用先)に近いサービスが提供できていること

などが要因と思われます。また、地域の方がボランティアで運転手などをするのと、運行経費の縮減も図られています。

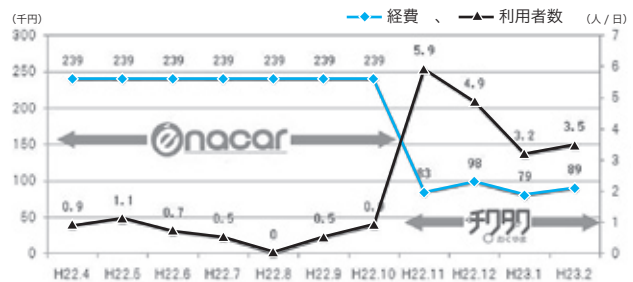
- 利用者の声
- ・ 「チクタク」の利用者からは玄関先で乗り降りできるのが楽
- ・ 運転手の方が非常に親切

### ■事業の評価と今後

市では、地域の高齢者の外出機会の拡大

- ・ 利用者の満足度の向上
- ・ 地域コミュニティの強化
- ・ 運行経費の縮減

などに、今後も安定的・継続的にサービスを提供することが可能であると判断し、4月から本格運行することにした。



▲(表)運行経費と利用者数の推移



地域主体の公共交通「チクタク」が、需要の極めて小さい地域で新たな公共交通の担い手となることを期待しています。

### イナカー運行計画見直し

今年4月1日から、市営バス「イナカー」の運行計画を見直し、一部路線では運行ルートや運行ダイヤを変更します。なお、出石町の奥小野線、奥山線、および但東町奥赤線は廃止します。新しい運行ルートやダイヤは車内で配布していますので、確認ください。